

指定管理者からの令和4年度事業報告概要

施設名	岡山県美作ラグビー・サッカー場
------------	-----------------

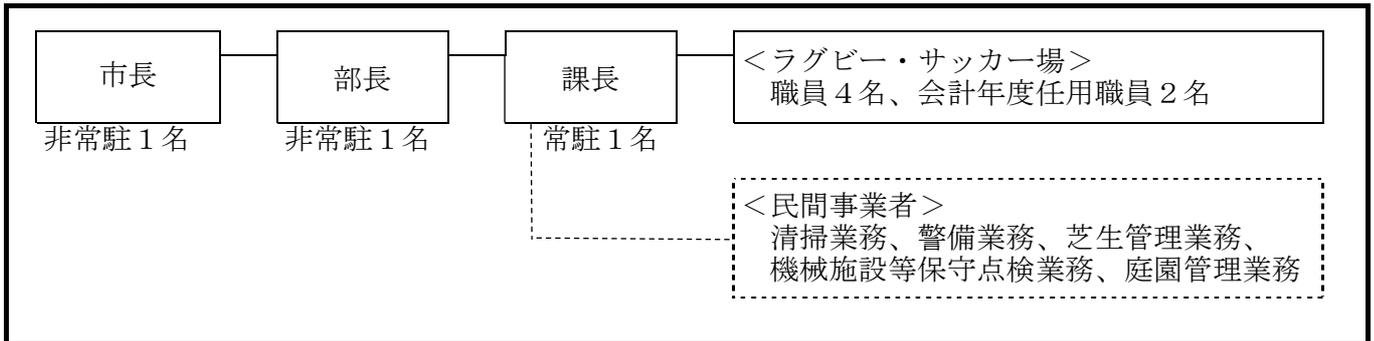
【指定管理者の概要】

名称	美作市	代表者	美作市長 荻原 誠司
所在地	岡山県美作市栄町38-2		

【指定管理の概要】

指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	報告期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県美作ラグビー・サッカー場の施設及び設備の利用等の許可に関する事。 ・岡山県美作ラグビー・サッカー場の施設及び設備の維持管理に関する事。 ・岡山県美作ラグビー・サッカー場条例第2条に規定する業務（ラグビー、サッカーその他スポーツの普及振興等）の実施に関する事。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		主競技場	補助競技場	合計
許可 件 数	4年度	80	612	692
	3年度	46	601	647
	増減	34	11	45

【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内容
施設利用等の許可業務	・主競技場 80件 (8,903人) ・補助競技場 612件 (34,202人) ・合計 692件 (43,105人)
施設等の維持管理業務	・施設等維持修繕 ・施設等保守点検 ・芝生管理 ・樹木管理 ・清掃 ・一般廃棄物処理 ・警備 ・駐車場管理
自主企画事業	・美作サッカースクール (毎月2回、県内小学生21名) ・美作ラグビースクール (毎月3～4回、県内小学生12名) ・第18回美作市招待ジュニアユースサッカー大会 (県内9チーム/241名) ・第7回女子ラグビーセブンズ交流会in美作 (県内外8団体8チーム/200名)

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

	施設使用料	器具等使用料	合計
収入額	6,027,710	1,282,030	7,309,740
利用件数	692		692
減免額	2,882,070		2,882,070
減免理由	岡山湯郷ベル公式戦、岡山県高体連・中体連主催大会等		

指定管理者からの令和4年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		4年度	対前年度増減額	3年度	備考
収入額 A		49,631,975	△135,047	49,767,022	
内 訳	指定管理料	19,041,203	0	19,041,203	
	利用料金収入	7,309,740	1,186,370	6,123,370	
	市町村負担金	23,281,032	△1,321,417	24,602,449	
	その他	0	0	0	
支出額 B		49,631,975	△135,047	49,767,022	
内 訳	人件費	10,399,984	112,585	10,287,399	
	管理運営費	39,231,991	△247,632	39,479,623	
	事業費	0	0	0	
	その他	0	0	0	
収支額 A-B		0	0	0	
県への納入金		0	0	0	
実質的な県負担額		19,041,203	0	19,041,203	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運 営 状 況	①適切な施設 管理の履行	B	事業計画に沿った適切な管理が履行されていた。また、修繕等も適切に行われていた。
	②法令等の遵守 状況	C	法定点検のうち、建築基準法第12条第4項に定める設備点検の一部が未実施であった。
	③安全性の確保	B	点検等を適切に実施し、不具合箇所は適切に修繕するなど安全性を確保した管理が履行されていた。
	④財産の適切な 管理	B	施設・設備の維持修繕は適切に実施され、適切な管理が履行されていた。
導 入 効 果	①利用状況	B	新型コロナウイルス感染症に係る規制が緩和され、許可件数、利用者数とも増加した。 【許可件数】R4： 692件 ← R3： 647件 【利用者数】R4：43,105人 ← R3：35,768人
	②収支状況	B	利用者の増加に伴い、利用料金収入が増加している。また、修繕等の減少により、管理運営費は減少している。
	③サービス向上	A	総合運動公園としての優位性を活かし、広くPRするとともに、利用者のニーズに合った施設提供に努めている。また、インターネットによる施設予約システムを運用し、利用者の利便性の向上を図るとともに、業務の効率化を図っている。その他、ベトナム女子サッカーU-18代表チームや女子ラグビー7人制タイ代表チームの合宿を受け入れた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切に管理運営業務が実施された。引き続き、施設のPRや湯郷ベルのホームゲームなどの行事予定の紹介や合宿誘致等により、利用者増に向けた取組が必要である。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。